

株式会社ジュピターコーポレーション



事業概要 : メーカー商社（貿易流通、製造・修理、他）
従業員数 : 237名（2025年4月1日現在）
実施部署 : 総務部
部署障害者数 : なし

開催日	令和8年2月3日	受講人数	対面 4名 オンライン 25名
------------	----------	-------------	--------------------

■ 講座内容

- ① 障害者雇用への社内理解の進め方
- ② 安定就労に向けた採用手法
- ③ 障害種別の特性に合わせた指導・配慮ポイント
- ④ 日報、面談からみるメンタル面の探り方
- ⑤ 職場定着に向けたサポート体制の構築

■ テキスト

障害者雇用の必要性の理解ステップ



現状を理解することによって、
障害者雇用に「必要性がある」ことを知ってもらう

障害者特性・配慮点を知る - 精神障害

● 気分障害の特徴
 脳内物質のバランスの乱れによって起こる精神疾患。日常生活に支障をきたす。気分が落ち込む状態が続く。気分が落ち込む状態が続く。気分が落ち込む状態が続く。

● 発達障害の特徴
 生まれつき脳の機能に特徴がある。コミュニケーション能力が低い。コミュニケーション能力が低い。コミュニケーション能力が低い。

● 統合失調症の特徴
 脳の機能に特徴がある。幻覚や妄想が生じる。幻覚や妄想が生じる。幻覚や妄想が生じる。

きっかけ

本社では、現在2名の障害のある社員を雇用していますが、今後さらに採用・育成・定着に向けて活動していく中で、社内の前向きな姿勢を醸成していく必要性を感じています。障害者雇用がより円滑に進むように、正しい知識と具体的な取り組み方法を学び、社内啓発につなげていきたく出張講座に申し込みました。

感想

障害のある方の個々の特徴を理解しやすく説明していただき、理解が進みました（営業管理グループ 社員）。障害の有無に関わらず、結局それぞれの能力をきちんと把握して対応する必要性は変わらない事を改めて感じました（営業本部 社員）。

これから

個々の特徴を理解し業務遂行する事で自信をつけてもらえるように心がけていきます。また、他の社員へと同様に明るい声掛けをしていきます（営業管理グループ 社員）。発達障害に関しては気づきにくいところがあることを念頭に置き、慎重に接するように心がけていきます（営業グループ 社員）。